

実践校に関する事項		
学校区分	学校名	学校長名
小学校	橋本市立清水小学校	井田 敦子
学校所在地		
(〒 648 - 0041) 和歌山県 tell 0736(32)0307 fax 0736(32)0460		
担当者名		役職名・担当教科
加藤 久堯		教諭
〔学校の概要〕 本校は、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」についか登録されている黒河道を校区に含んでいる。また、高野街道沿いに発展した校区には、史蹟や古い街並みが多く残っている。また、国の伝統工芸品に指定されている紀州へら竿も盛んである。そして、生活科、総合的な学習の時間を中心にふるさと学習に取り組んでいる。		
研究実践に関する事項		
対象者児童・生徒	学習支援者等（延人数）	主な活動場所
学年6年生 11名	職員 3名	高野山
実践研究テーマ		
主体的に活動に取り組み、互いに学び合い伝え合う児童の育成		
実践教科等名	単元名	
総合的な学習の時間	地域から学ぶ「高野山」	
〔キーワード〕 世界遺産学習・情報活用能力・環境教育・SDGs（持続可能な発展目）		
〔単元目標〕 ・世界遺産になった「高野山」を探索し、地域の歴史遺産への関心を持ち、高野山の歴史的価値について学ぶ。 ・地域の歴史的遺産を調べることで、地域の歴史的価値を見いだし、地域に対する思いを深め愛着をもてるようにする。		
〔学習に当たった全学習時間数（世界遺産学習に関わる時間数及び 学習活動名／教材名）〕 全体 30時間 （「地域にある世界遺産（高野山）について学習しよう。」 13時間 ）		
〔地域および文化財管理者等との連携の実施状況〕 ・和歌山県世界遺産センター		

実践校に関する事項			
〔単元指導計画概要〕			
	主な学習活動	学習への支援	評価方法等
1	1・2、世界遺産について調べる。	・世界遺産とは何か。どんな世界遺産がどこにあるかなどについてパソコンで調べ、ワークシートにまとめる。	・単元の活動について、興味を持つ事ができている。 (発言・ワークシート)
2	3・4、世界遺産の種類や数、危機遺産についてタブレットで調べ、パワーポイントにまとめる。	・グループで担当するところを決め、タブレットでまとめる。 ・パワーポイントへのまとめ方について指導する。	・パワーポイントにまとめられている。 (パワーポイント)
3	5、まとめたことを発表し、自分の感想を書く。	・グループで協力して発表する。 ・各班の発表を聞き、「世界遺産」と「高野山」について自分の感想をまとめる。	・友だちの意見をきちんと聞いて、自分の感想をまとめている。 (発言・態度)
4	6～10、現地見学を通して、高野山について学ぶ。 11、高野山についてまとめる。	・次世代育成事業に参加し、高野山についてメモを取りながら見学させる。 ・写真やパンフレットを活用して、グループでパワーポイントにまとめる。	・教えてもらったことやパンフレットを参考に、協力しながら積極的にまとめている。(発言・態度)
5	12、5年生へ発表し、自分の感想を書く。 13、黒河道に対して自分達ができることを考える。	・グループで協力して発表する。 ・各班の発表を聞き、「世界遺産」と「高野山」について自分の感想をまとめる。	・発表したりする活動に参加している。 ・友だちの意見をきちんと聞いて、自分の感想をまとめている。 (発言・態度)
〔単元学習の成果と課題〕			
・自分たちの和歌山県にある高野山が世界遺産に登録されていることもあり、子ども達は興味を持って調べ学習ができたり、歴史ある高野山を見学したりすることができた。 ・世界遺産講座や世界遺産マスターから教えていただいたことやパンフレットを活用して、友達と協力してパワーポイントにまとめることができた。			
〔世界遺産学習の効果〕			
・世界遺産である「高野山」を、自分たちの足で歩いて見学した事が子ども達にとって貴重な体験であり、世界遺産を身近に感じるきっかけになった。 ・高野山という歴史的遺産を大切にしていこうという意識をもてた。			
〔世界遺産学習の今後の方向性及び改善点について〕			
・世界遺産や守ってくれている地域の方々の努力やその願いにも迫りたかった。			

様式 2

令和 6 年度 「次世代育成事業」における学習記録

[概要報告書 学習記録・活動写真]

校外学習（高野山）



世界遺産の学習で高野山に行き、午前は、高野山についての説明を聞きながら、壇上伽藍～金剛峯寺を歩きました。また、午後からは、国宝（建造物）金剛峯寺不動堂の保存修理を見学させていただきました。その後、霊宝館見学もさせていただきました。

（児童の作文から）

- ・僕は、中門が火事により七回焼けて、今あるのが八代目だということにとってもびっくりしました。そして、山の中で火事が起こったと言っていましたけどどうやって火が付くか分かりませんでした。ですが、金剛峯寺へ行った時に、雷の影響で火が付くことがあることが分かりました。また、不動堂の皮葺修繕を見学した時は、二十五年ぶりの工事だということが分かって、僕たちはそれを見学出来てとてもラッキーなんだなと思いました。今回の高野山学習で、色々なことを学ぶことができてとてもうれしかったです。
- ・私は、今日の次世代育成事業でたくさんのことを知りました。担当の先生と一緒に、根本大塔の中に入ったり、三鈷の松を探したりする時に、たくさんのことを教えてもらいました。例えば、壇上伽藍の中門にある四天王の像は悪い鬼を踏んでいることや、その四天王の広目天にはセミが、増長天にはトンボがついていることとその意味、他にも、手水の取り方も教えてもらいました。この学習を通して、高野山についてとても興味が湧きました。もっと高野山について調べたいなと思いました。また高野山に行きたいです。

高野山についてのまとめ学習の発表の様子

壇上伽藍

空海の伝説

金剛峯寺



霊宝館

不動堂保存修理

